

日本植物病理学会第6回植物病害診断教育プログラム開講のお知らせ

植物病理学は、病原体の病原性や植物の病気に対する抵抗性などを研究する基礎的な分野から如何にして病気を抑えるかを研究する応用的な分野までを含む非常に幅の広い学問です。植物病理学の専門教育や基本的な実験手法を学んでこなかった方々が、農薬会社や種苗会社のような植物病理学に関連した企業や県や国の試験研究機関の技術者に配属された場合、農業現場で植物病理学ならではの特殊な知識や実験技術の必要性に直面します。また、それにより植物病理学という世界が実にとつきづら、特殊な世界であると思われがちです。日本植物病理学会では、こういう方々を対象に、植物病理学の最も基本的な技術である「病害診断の技術」を学んでいただき、少しでも植物病理学の楽しさに触れて貰おうと、平成16年度から毎年教育プログラム(現在は植物病害診断教育プログラム)を開講してきております。本プログラムにご興味のある方の参加を募ります。なお、受講者には修了証を交付します。

受講対象: 本学会会員と非会員(若手・社会人を優先します)

募集定員: 25名

開催時期: 平成21年8月17日(月)から8月21日(金)までの5日間

開催場所: 岐阜大学応用生物科学部, 岐阜市柳戸1-1

受講費用: 本学会会員 30,000円(学生は15,000円) + 懇親会費 4,000円(予定)
非会員 40,000円(学生は20,000円) + 懇親会費 4,000円(予定)

申し込み: 実行委員代表(岐阜大学応用生物科学部, 植物病理学研究室 百町満朗)

メール(hyakumac@gifu-u.ac.jp)あるいはファックス(058-293-2847)で、氏名、勤務先(学校名)とその所在地、メールアドレス、電話番号、受講希望理由を明記の上、5月25日(月)以降に申し込んでください(事前の申し込みは受け付けません)。

問い合わせ: 百町満朗まで、メールかファックスでお願いいたします。なお、受講予定者には、後日詳細情報と宿泊案内などをお送りします。

共 催: 岐阜大学応用生物科学部

プログラム(予定)

8月17日(月)

8:50~	開会挨拶	実行委員代表 百町 満朗
	学会長挨拶	白石 友紀
9:00~12:30	作物病害の診断・同定	外側 正之
13:30~17:00	樹木病害の診断・同定	伊藤進一郎
17:00~19:00	懇親会(岐阜大学生協)	

8月18日(火)

9:00~12:30	芝病害の診断・同定	早川 敏広
------------	-----------	-------

13:30～17:00 細菌病の診断・同定

瀧川 雄一・平田久笑

8月19日(水)

9:00～12:30 ウイルス病の診断・同定

福田 至朗

13:30～17:00 菌類病(うどんこ病)の診断・同定

高松 進

8月20日(木)

9:00～12:30 菌類病(ピシウム病)の診断・同定

景山 幸二

13:30～17:00 菌類病(フザリウム病)の診断・同定

須賀 晴久

8月21日(金)

9:00～12:00 菌類病(リゾクトニア病)の診断・同定

稲垣 公治・百町 満朗

13:00～16:00 病害抵抗性の評価法

川北 一人

16:00～16:30 修了証授与式・閉会挨拶

日本植物病理学会第6回植物病害診断教育プログラム実行委員会

伊藤進一郎・稲垣公治・景山幸二・川北 一人・須賀晴久・高松 進・瀧川 雄一・百町満朗